

最先端植物工場 マネージャー育成プログラム

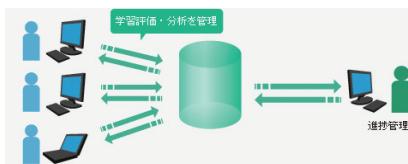
第6期生募集

期間

2017.9.1 金 ▶ 2017.10.20 金

- ・太陽光型植物工場における生産現場の栽培管理、品質管理、GAP、統合環境制御を体得する。
- ・人工光型植物工場における植物診断、光合成環境、養液診断、複合制御管理を習得し品質、衛生管理を実習する。

教室講義で連帯感を作った後、
e ラーニングで自宅学習



教室講義

最先端基礎農学

教育プログラム

3つの柱

課題研究により、実践力を養成



e ラーニング
動画配信

実験・実習
課題研究



日 程：平成29年12月～平成31年3月(教室講義、eラーニング、課題研究及び国内外先端施設研修)
会 場：大学・各視察先 他

募集人員：10名

受 講 料：50,000円（ただし、海外の先端施設研修等で実費個人負担がある場合があります。）

対 象 者：農業者または農業に関心を持つ方

応募資格：高等学校卒業程度の学歴を有し、eラーニングを受講可能な方



本プログラムは、文部科学省の「職業実践力養成プログラム」(BP)として認定されています。
BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力
養成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定する制度です。



大学ホームページ[<http://www.recab.tut.ac.jp/contents/manager/entry.html>]より志願書をダウンロードし、郵送にてお送りください。

申込先 ◆国立大学法人 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

〒440-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 TEL 0532-44-6655 E-Mail: manager@recab.tut.ac.jp

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

TEL: 0532-44-6655 FAX: 0532-81-5108 e-mail: manager@recab.tut.ac.jp URL: <http://www.recab.tut.ac.jp>

主催: 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

共催: 豊橋技術科学大学 社会連携推進センター、豊橋市 次世代「農力」UPアカデミー事業補助金、(株)サイエンス・クリエイト

最先端植物工場マネージャー養成プログラム

【教室講義】

科 目 名	内 容	日 程	講 師
先 端 基 礎 農 学 特 論	土壤植物栄養学	栽培の基本となる土壤科学、植物栄養学、植物生理学を講義	2017年12月2日(土) 2017年12月10日(日) 東北大大学 名誉教授 三枝 正彦
	農業統計学	資源動植物の生育、収量データを、統計解析演習を含めて講義	2017年12月23日(土) 2018年1月6日(土) 獨協大学 経済学部 李 凱
	資源植物学	水稻、普通畑作物、工芸作物、蔬菜、果樹、花きの特性等を講義	2018年1月20日(土) 2018年1月27日(土) 豊橋技術科学大学 先端農業・ バイリサーチセンター 特任助教 熊崎 忠
	農業経営学	持続的安定農業経営を行うための基礎的理論等を講義	2018年2月3日(土) 2018年2月10日(土) 名古屋大学 名誉教授 竹谷 裕之
	植物保護学	植物の生育を左右する病原菌、害虫の総合防除法などを講義	2018年2月17日(土) 2018年2月24日(土) 愛知県農業総合試験場 環境基盤部病害虫研究室 室長 三宅 律幸
	ビジネスプラン論	ビジネスプランを作成するための経営戦略・事業戦略の立案手法、理論等を講義	2019年2月～3月 を予定しています。 未定

【e ラーニング】

科 目 名	内 容	講 師
植物工場栽培管理学特論	施設園芸学	施設園芸の現状、農業生産上の意義、園芸作物の生育反応などの基礎を講義
	人工光型植物工場論	人工光型植物工場の現状と特徴、今後のあり方を講義
	太陽光型植物工場論	海外の植物工場、ヒートポンプの多目的利用、CO ₂ 施用による光合成促進、細霧冷房について太陽光型植物工場を紹介する。
	施設園芸工学	ハウスの種類別構造、光合成から考える採光性と構造、設備および環境制御を講義
	施設栽培システム工学	養液栽培を中心に養液栽培の技術問題、肥料管理、データ管理、トマトの尻腐れ果発生を防止方法について講義する。
	生産環境センサ工学	農業生産を左右する環境について、その特徴および最新のセンシング技術等を講義
光合成環境制御工学特論	光合成システム論	植物生産の基本となる光合成について、その基本原理を講義
	植物育種・バイオテクノロジー	生物の様々な代謝反応や先端遺伝子工学の手法と農業分野での応用を講義
	光、炭酸ガス制御論	光合成要因の光と炭酸ガスについて、植物の生理に及ぼす影響、計測法と制御法を講義
	温度、湿度制御論	温度と湿度について、植物の生理に及ぼす影響、計測法と制御法を講義
	複合環境制御学	植物工場における複合環境制御を行うための計測制御と装置を紹介し、コンピューターを利用した制御法を講義
	養液管理論	養液栽培の概要、培養液の処方箋の作り方及びトマトやバラ、イチゴ栽培における培養液管理の具体例を紹介。また、培養液の管理と制御法及び培養補正の仕方とそれぞれのデータの取扱い方法についても講義
植物工場経営管理学特論	情報管理論	農業現場に必要とされる農業情報の収集・分析及び加工・配布方法を学ぶと共に、PowerPoint によるプレゼンテーション、Excel によるデータ管理・分析、ネット販売システムの基礎など農業情報のための情報処理ツールを習得する。
	環境経営論	本講義では農業從事者が知っておくべき環境問題（循環型社会、地球環境問題、水質、廃棄物・・・）をわかりやすく解説すると共に、そのような環境影響を評価する方法について学習する。
	知的財産管理	農業技術やその関連産業で生み出される知的財産の情報管理及び地域特産物のブランド化に関する権利取得法等について学ぶ。
	農業マーケティング論	ビジネス創出のために、経営理念の立て方、SWOT 分析、マーケティングの基礎知識を講義
	自動制御論	施設園芸に使われるシーケンス制御、制御装置、リレー制御、PLC 制御基礎などについて講義
	食農リスク管理論	農畜産物の安全・安心の確保を目的とするトレーサビリティーシステムの概要を学び、農産物の生産現場への GAP 導入の実務についても学ぶ。

【その他】

※先端施設研修は、国内外 6 回程度を予定しています。

※教室講義は、講師または会場の都合により一部日程が変更になる場合があります。